

明日の体育大會は 晴雨に拘らず決行

優勝は何人の頭上に

本縣聯合青年團第三回体育大會は愈々明日に迫つた、晴雨に拘らず午前八時から警中グラウンドに於て開催される筈であるが先づ定刻

開會式

に始まり、「用意」の喇叭にて選手全員整列し「初め」の喇叭にて音楽隊を先登に審判長、役員優勝團各郡選手の順序にて場内を一周所定の位置に集り昨年の優勝團双葉郡より優勝兜の返還を爲し總裁川淵知事、團長中曾根内務部長其他「氣を付け」の喇叭を合圖に檢閲をも終へ音楽

吹奏に

和して一同君ケ代を合唱、令旨捧讀あつて川淵知事の訓示、滑川石城聯合青年團長の歡迎の辭、競技部長西田長治郎氏の競技に關する注意あり選手代表宣誓を爲して直ちに壯烈なる各種競技を開始し豫選を経て決勝戦を了し午後四時閉會式に移り

審判長

の講評あつて川淵總裁より優勝兜、同旗、同カップ、メタルの授與を爲し伏見町長其他の祝辭あり萬歳を三唱解散の順序であるが果して榮ある優勝兜は何れの頭上に輝くか待ち遠しきは明日である尙ほ解散後其場にて選手一同に酒肴を饗し慰勞する由

選手を慰問

旅舎を訪ねて

阿部本縣教育主事、西田同体育主事、坂田縣屬の三氏は三森平青年團長、緑川同副團長の案内にて本日午後六時より各指定旅舎に各郡代表選手を訪ねて慰問する由

状況を速報

競技毎に號外

平青年團にては明日体育大會々場に於て午前午後二回宛「運動タイムス」を發刊し且つ競技毎に號外を以つて詳細に状況を速報し一般參觀者に無代配附する由

招待慰勞會

谷口樓に催す

平青年團にては右の大會終つて後午後六時より谷口樓に川淵知事外當日の役員卅數名を招待し慰勞會を催す由

川淵知事は

今晚七時來平

体育大會に本縣聯合青年團總裁の資格を以つて臨席する川淵知事の一行は午後七時三分平驛着上り列車にて來平する筈

調査委員會の 兒童收容協議

校舎が狭くて

平町第一第二小學校現在の學級數は四二あるが年々入學兒童の増加と共に本年などは十六學級の不足を來し學校當局では町役場に對しこれが善後策について再三交渉を進めたが町財政殊に各種の事業が山積してゐる

人口の集中から 地價は日々に奔騰

人口集注の勢ひで 高いのは坪二百圓

石城地方の經濟界はここをのぞいても不景氣の聲にみだされてるが獨り平町は人口の都會集注熱とでもいふのかそれとも町にさむけ行けば何かして食つて行けるだらうといふ例の

都會病

におかされてか日に月に人口増加し南町裏の新市街地新築家屋の如き建築中から早やくも借手がつく有様で世人は不思議の感に打れてゐる位であ



家庭欄

黄金サージン

材料はサーヂン一罐、玉子一個、玉葱二個、人参の二本、酢大匙一杯半である、それから後調理にかゝる、

同町の

地價のみは遠慮もなく高騰し今ではどんな場末に行つても坪當り八圓以下では手に入れる事は容易に出来ない、廿圓台といふのでさえ空地面で建家ぐるみとなれば差當り卅圓となり市内に來ると三丁目通りの目抜き場所は坪百四五十圓から百七八十圓をととなえ

召集事務視察

井上師團長

井上第二師團長は來る七日平警察署並に町役場に於て福島縣隊區司令部の大島中佐が執行の召集事務檢閲を視察の爲め同日平町に出張すると

天氣

(廿四) 北東の風 曇り小雨

先に玉子を茹で黄身丈けを取り、ほろ／＼に砕いて砂糖、鹽、香料等適宜にあんばいして混ぜ合せ、徐々に酢で薄めて黄身を拵へますサーヂンは一人前三尾宛器に入れその上に自身を細かに切つて盛り、それに黄身酢をかけ、茹で、人参と玉葱をあしらつて附合はせませ

常磐片々

縣下青年の体育大會、明日雨が降つても槍が降つても決行すると、正に意氣衝天夫れにしても降らしたくないが天氣豫報を見ると悲觀

平町の地價益々高騰、と云つた處で買手は見當らぬ

一銀行の金はミンチ俺れの金だと思つて居ると大同小異か

今秋の流行

ルージュも丈も幅

そろ／＼肌寒くなつて婦人の裕元を埋めるシヨールが欲しい頃が近づいて來た、さて今年のはどんなものかと一寸本町のシヨールンケンドウを覗いて見ると、彼の震災直後の昂奮からバカな華美な刺戟の強い色彩は今年は大部分其影を潜めて

全體に

落つきある上品な調和を見せてゐる、地色は先づ中年向きでは嫌んだグリーンや、茶系統、華美向きとしては燕脂の中

普通の

所でまづ百圓位で南町新開地方面でも場所によつては八十圓を前後し蛇と蜂の巣とさへいはれてゐる城山三の丸邊のやぶ地でさね十四五圓とゆう有様で平町は新川より以南には水害の關係上どうして發展出來ぬ結果でもあらうが兎に角ごえらい勢ひである

鮭漁に興じ

夏井川を下る

在平新聞記者有志は來る廿六日の日曜をトし午前十時鎌田橋集合舟上鮭漁に興じ乍ら夏井川を河口迄下つて一日の清遊を試みる

列車轉覆し 即死五十五名

廣島縣にて

(東京電話)廿二日夜來の豪雨にて廣島縣安藝郡畑賀村の堤防欠壞し廿三日午前三時半頃山陽線中野驛附近にて折柄進行し來れる廿二日午前九時半東京驛發下の關行一二等特急二等寢台車三輛轉覆し即死五十五名重傷數十名を出した

平町人事

出生

△才越小路三五 富塚熊吉氏長女 子
△新川町二六 坂本權藏氏長男 宗一
△紺屋町四二 伊藤開作氏二女 正子
△下河原六一 金成國雅氏五男 虎雄